

## 演習で実践的に学ぶ 木造軸組工法住宅の横架材及び基礎のスパン表セミナー

### ★こんな方に最適

2階建てまでの木造軸組工法住宅で地震に対する安全性の高い住宅性能表示制度における耐震等級2の住宅について構造設計を勉強したい方。

スパン表が  
使いこなせるようになります

### ★セミナーの内容

この度、全面改訂した「木造軸組工法住宅の横架材及び基礎のスパン表（2018年版）」を用いることにより、長期優良住宅やフラット35Sの適用条件となっております住宅性能表示制度の耐震等級2の木造軸組工法住宅を容易に設計することが可能です。

本セミナーでは、この新しいスパン表をテキストとし、同書の改訂に直接携わられた設計実務者の方を講師としてお招きし、モデルプランを用いた演習問題に取り組んで頂き、スパン表の使い方の解説を行います。

演習では、モデルプランを用いて具体的に床梁の梁せいの選定方法や、基礎梁の配筋条件の選定方法等を実践的に学んでいただきます。

**主催** (公財)日本住宅・木材技術センター

**後援  
(予定)**

(国研)建築研究所、(公社)日本建築士会連合会、(一社)東京建築士会、  
(一社)全国住宅産業協会、(一社)JBN・全国工務店協会、  
全国建設労働組合総連合、(一社)日本木造住宅産業協会

講師	講義内容(予定)
河尻 出 氏 (株)日本システム設計 開発設計室次長	1. スパン表の概要と改訂内容(講義) ①スパン表の使い方・利用方法 ②主な改訂内容 2. 横架材スパン表(講義・演習) ①横架材スパン表の使い方 ②床梁の必要最小せい 他 3. 基礎スパン表(講義・演習) ①基礎スパン表の使い方 ②布基礎底盤の幅 ③基礎梁の開口部直下の主筋補強 (長期)他

開催地	開催日時	会場	定員
東京	2019年9月13日(金) 10:00~16:30	東京都江東区新木場1-18-8 木材会館 7階ホール	140名

種別	受講料	テキスト代	テキストについて
一般	10,800円	4,860円	「木造軸組工法住宅の横架材及び基礎のスパン表(2018年版)」 発行：公益財団法人日本住宅・木材技術センター ※テキスト込みでお申込の方は当日会場でお渡します。 ※当日会場での販売は行いません。
賛助会員	9,720円	4,374円	

### ★申込先

下記URLよりお申込ください  
<http://howtecs.shop-pro.jp/>  
 ※事前のお振込をお願いします

### ★その他

- ・建築士会CPD認定プログラム(予定)
- ・電卓及び筆記用具を忘れずにお持ち下さい。

【お問合せ先】 (公財)日本住宅・木材技術センター 総務情報部 TEL:03-5653-7663

★お申込先 (公財)日本住宅・木材技術センター 総務情報部あて FAX 03-3647-3840

## 演習で実践的に学ぶ 木造軸組工法住宅の横架材及び基礎のSPAN表セミナー 受講申込書

- ★お申込手順 ① 当センターWEBサイト「<http://howtecs.shop-pro.jp/>」もしくは「本申込書」にてお申込下さい。お振込みのご案内をメールにてお送り致します。前納にてご対応下さいますようお願いいたします。
- ② お振込の確認が取れ次第、受講票をメールにてお送り致します。セミナー当日、送付された受講票を持参して受付にご呈示下さい。

★開催日時及び会場

2019年9月13日(金)  
10時～16時30分(開場9時30分)  
木材会館 7階ホール

★該当する金額にチェックをご記入ください

- 15,660円(受講料(テキスト込み)、一般) \_\_\_\_\_ 名
- 14,094円(受講料(テキスト込み)、賛助会員) \_\_\_\_\_ 冊
- 10,800円(受講料(テキスト無し)、一般) \_\_\_\_\_ 名
- 9,720円(受講料(テキスト無し)、賛助会員) \_\_\_\_\_ 冊

※1名あたりの金額となります。(税込)

テキスト込みでお申込の方は当日会場でお渡しします。

★出席者情報(必ずご記入ください)

出席者氏名(フリガナ)	e-mail
所在地(〒 _____ )	TEL
勤務先名	FAX
CPD番号 又は 建築士番号 <input type="checkbox"/> 該当しない <input type="checkbox"/> 該当する(空欄に番号をご記入ください)	賛助会員番号 <input type="checkbox"/> 該当しない <input type="checkbox"/> 該当する(空欄に番号をご記入ください)

★請求書が必要な場合はご記入ください

請求書の宛名 例)〇〇県知事 〇〇	e-mail ※請求書が必要な場合、受講票はこちらに送付させていただきます
請求書送付先住所(〒 _____ )	TEL
請求書送付先担当者名 例)〇〇部 〇〇〇〇	FAX ※請求書が必要な場合、受講票はこちらに送付させていただきます

★複数名でご参加の場合はご記入ください

2人目参加者氏名(フリガナ)	CPD番号 又は 建築士番号
3人目参加者氏名(フリガナ)	CPD番号 又は 建築士番号

- ★注意事項 ①セミナー当日に急きょご欠席された場合は受講料の返金はしませんが、後日資料をお送りします。
- ②お預かりした個人情報は本セミナーの受付、運営、当財団のサービスに関する事のために使用し、第三者に提供する事は一切ありません。